



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 日阪製作所
コード番号 6247 URL <http://www.hisaka.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 前田 雄一

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部部長

(氏名) 波多野 浩史

四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日

配当支払開始予定日

TEL 06-6363-0007

平成28年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	11,756	△8.0	419	△41.0	311	△62.0	1,175	154.0
28年3月期第2四半期	12,779	10.7	710	3.1	819	△14.1	462	△27.9

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △106百万円 (△95.3%) 28年3月期第2四半期 △2,255百万円 (△293.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年3月期第2四半期	39.39	—
28年3月期第2四半期	15.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
29年3月期第2四半期	53,531	46,637	87.1	1,561.80
28年3月期	58,473	47,191	80.7	1,580.27

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 46,628百万円 28年3月期 47,180百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年3月期	—	10.00	—	15.00	25.00
29年3月期	—	10.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	24,600	△3.1	1,320	11.4	1,620	5.7	2,090	△22.3	70.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無
- (注)詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	32,732,800 株	28年3月期	32,732,800 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	2,876,950 株	28年3月期	2,876,926 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	29,855,865 株	28年3月期2Q	29,856,019 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて判断しており、多分に不確定要素を含んでおります。実際の業績は、業況の変化等により予測数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報(IR情報)	12
(1) セグメント別売上高	12
(2) セグメント別受注高及び受注残高	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、堅調な米国経済が牽引したものの、同国における11月の大統領選挙や利上げ可能性による景気減速懸念、欧州における英国EU離脱問題、更には中国やアジア新興国及び資源国の景気減速も相重なり、全体として不透明な状況で推移いたしました。

一方、我が国経済も、円高進行やマイナス金利の影響等により、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループにおきましては、マレーシア子会社に導入したプレス機の稼働により、ASEAN地域における熱交換器の生産体制を確立するとともに、食品機器事業拡大のためのM&A推進並びに新製品開発への積極投資など成長戦略に取り組んで参りました。

以上の結果、当社グループの内部取引消去後の受注高は、熱交換器事業の海外案件が円高やエネルギー価格の下落等により減少したものの、生活産業機器事業において食品・医薬・染色機器関連の3部門が堅調に推移したこと及び国内子会社での大口案件が寄与し、前年同期から2.0%増加の13,224百万円となりました。

売上高に関しましては、生活産業機器事業での大口レトルト案件の計上により食品機器部門が堅調に推移したものの、バルブ事業が前年同期比で横ばいとなったことや熱交換器及び医薬機器において大口案件の計上が少なかったこと、また、その他事業の売上減少などもあり、前年同期から8.0%減少の11,756百万円となりました。

利益に関しましては、メンテナンス関連の増加や原価低減等により熱交換器事業で利益率改善が見られたものの、売上の減少や退職給付費用の増加等が影響し、営業利益は前年同期から41.0%減少の419百万円、経常利益は円高による為替差損が大きく影響し、同62.0%減少の311百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、有価証券売却益を計上したこともあり、前年同期から154.0%増加の1,175百万円となりました。

セグメント別の概況は次のとおりです。

<セグメント別概況>

『熱交換器事業』

当事業の受注高は、国内においては堅調な設備投資に支えられ産業機械向けや国内船舶向けが増加しましたが、海外においては中国やアジア新興国及び資源国の景気減速の影響が大きかったこともあり、前年同期から減少となりました。一方、開発を進めていた全溶接型熱交換器Hi-CUBEを市場投入することが出来、今後の展開に期待を有する状況となりました。

売上高に関しましては、前年同期にあった海外大口案件の減少が大きく、前年同期から減少となりました。

セグメント利益に関しましては、売上の減少があったものの、メンテナンス関連の増加や原価低減等を進めたことにより、退職給付費用等の経費増加分をカバーし前年同期並を確保することが出来ました。

以上の結果、当事業の受注高は前年同期から15.0%減少の5,444百万円、売上高は同6.8%減少の5,723百万円、セグメント利益は同0.7%減少の450百万円となりました。

『生活産業機器事業』

当事業の受注高は、液体殺菌装置や濃縮装置の大口案件、輸液滅菌機の成約、中国での大口染色プラントの受注があり、前年同期を大幅に増加しました。

売上高に関しましては、食品機器でレトルト大口案件の売上計上があったものの、医薬機器での納期延期や染色仕上機器での国内外での売上低迷が響き、前年同期から減少となりました。

セグメント利益に関しましては、売上減少や退職給付費用の増加等が影響し、前年同期から減少となりました。

以上の結果、当事業の受注高は前年同期から19.8%増加の5,292百万円、売上高は同8.0%減少の4,166百万円、セグメント利益は同61.9%減少の121百万円となりました。

『バルブ事業』

当事業の受注高は、化学・電力向けが堅調に推移し、前年同期から増加となりました。

売上高に関しましては、環境関連で落ち込みがあったものの化学・鉄鋼向けの堅調さでカバー出来たことから、前年同期から横ばいとなりました。

セグメント利益に関しましては、設備投資に伴う減価償却費や退職給付費用の増加が影響し、セグメント損失を計上することとなりました。

以上の結果、当事業の受注高は前年同期から2.9%増加の1,778百万円、売上高は0.1%減少の1,731百万円、セグメント利益は19百万円のセグメント損失（前年同期は53百万円のセグメント利益）となりました。

『その他事業』

当事業は、国内外の子会社事業及び発電事業であります。

受注高に関しましては、マレーシア子会社では大口案件の延期が影響したものの、中国事業が上向き基調になるとともに国内子会社における乳業・液体プラント案件を受注できたこともあり、前年同期から増加となりました。

売上高に関しましては、子会社全体が伸び悩み、前年同期から減少となりました。

セグメント利益に関しましては、売上高の減少に加え、プレス機導入による減価償却費の増加もあり、前年同期に引き続きセグメント損失を計上することとなりました。

以上の結果、当事業の受注高は前年同期から12.1%増加の1,412百万円、売上高は同26.1%減少の835百万円、セグメント利益は137百万円のセグメント損失（前年同期は78百万円のセグメント損失）となりました。

なお、セグメント別概況は内部取引消去前の金額であります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産は53,531百万円となり、前連結会計年度末58,473百万円から4,942百万円の減少となりました。

これは、機械及び装置555百万円等の増加があったものの、投資有価証券1,940百万円や売上債権1,636百万円等の減少が上回ったことによります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は6,893百万円となり、前連結会計年度末11,282百万円から4,388百万円の減少となりました。

これは、未払法人税等1,978百万円や仕入債務1,547百万円等の減少があったことによります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は46,637百万円となり、前連結会計年度末47,191百万円から553百万円の減少となりました。

これは、親会社株主に帰属する四半期純利益1,175百万円の計上があったものの、その他有価証券評価差額金943百万円や為替換算調整勘定350百万円等の減少が上回ったことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、平成28年5月13日公表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更に伴う当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,183,050	11,562,528
受取手形及び売掛金	9,471,684	7,770,477
電子記録債権	537,276	602,347
有価証券	1,002,460	1,003,714
商品及び製品	1,821,490	1,667,524
仕掛品	1,351,290	1,651,394
原材料及び貯蔵品	1,138,006	907,911
繰延税金資産	1,032,103	649,207
その他	1,108,319	754,819
貸倒引当金	△2,900	△3,215
流動資産合計	29,642,780	26,566,709
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	6,959,261	6,838,539
機械及び装置(純額)	1,638,016	2,193,939
その他(純額)	2,924,299	2,016,351
有形固定資産合計	11,521,577	11,048,830
無形固定資産		
ソフトウェア	176,340	161,126
その他	119,366	162,902
無形固定資産合計	295,707	324,028
投資その他の資産		
投資有価証券	14,145,509	12,204,724
長期貸付金	581,580	581,400
退職給付に係る資産	929,800	975,406
その他	1,949,077	2,419,530
貸倒引当金	△592,153	△589,384
投資その他の資産合計	17,013,813	15,591,677
固定資産合計	28,831,098	26,964,537
資産合計	58,473,879	53,531,247

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,066,304	1,937,831
電子記録債務	—	1,581,309
未払法人税等	2,083,347	104,761
製品保証引当金	204,095	167,195
賞与引当金	479,090	470,068
その他	1,583,631	1,204,831
流動負債合計	9,416,469	5,465,996
固定負債		
繰延税金負債	1,749,962	1,364,445
退職給付に係る負債	59,876	62,653
その他	55,914	388
固定負債合計	1,865,753	1,427,486
負債合計	11,282,223	6,893,482
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,150,000	4,150,000
資本剰余金	8,814,450	8,814,450
利益剰余金	32,634,354	33,362,480
自己株式	△2,406,890	△2,406,912
株主資本合計	43,191,914	43,920,018
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,995,571	3,051,600
繰延ヘッジ損益	17,156	30,482
為替換算調整勘定	170,580	△179,500
退職給付に係る調整累計額	△194,752	△193,852
その他の包括利益累計額合計	3,988,555	2,708,730
非支配株主持分	11,186	9,015
純資産合計	47,191,656	46,637,764
負債純資産合計	58,473,879	53,531,247

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	12,779,849	11,756,481
売上原価	10,072,373	9,225,776
売上総利益	2,707,476	2,530,705
販売費及び一般管理費	1,996,933	2,111,401
営業利益	710,542	419,303
営業外収益		
受取利息	65,734	27,564
受取配当金	121,373	112,744
その他	14,088	48,567
営業外収益合計	201,196	188,876
営業外費用		
支払利息	642	117
持分法による投資損失	2,341	3,075
為替差損	87,245	291,175
その他	1,839	2,397
営業外費用合計	92,069	296,765
経常利益	819,669	311,414
特別利益		
固定資産売却益	—	3,222
有価証券売却益	—	1,418,918
特別利益	—	1,422,141
特別損失		
固定資産除売却損	6,242	609
本社移転費用	38,539	—
震災関連費用	—	10,000
特別損失合計	44,782	10,609
税金等調整前四半期純利益	774,886	1,722,945
法人税、住民税及び事業税	248,769	158,317
法人税等調整額	62,933	390,835
法人税等合計	311,702	549,153
四半期純利益	463,184	1,173,792
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	212	△2,171
親会社株主に帰属する四半期純利益	462,971	1,175,963

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	463,184	1,173,792
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,236,155	△943,971
繰延ヘッジ損益	8,359	13,326
為替換算調整勘定	△368,445	△352,716
退職給付に係る調整額	△121,440	900
持分法適用会社に対する持分相当額	△999	2,635
その他の包括利益合計	△2,718,680	△1,279,825
四半期包括利益	△2,255,496	△106,033
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,255,708	△103,861
非支配株主に係る四半期包括利益	212	△2,171

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	774,886	1,722,945
減価償却費	525,708	510,968
のれん償却額	33,904	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	56	△2,454
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△20,800	△36,900
賞与引当金の増減額(△は減少)	24,850	△8,452
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△263,363	△44,277
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	875	2,776
受取利息及び受取配当金	△187,108	△140,309
支払利息	642	117
為替差損益(△は益)	60,507	277,151
持分法による投資損益(△は益)	2,341	3,075
有価証券売却損益(△は益)	—	△1,418,918
固定資産除売却損益(△は益)	6,242	△2,612
本社移転費用	38,539	—
震災関連費用	—	10,000
売上債権の増減額(△は増加)	△236,165	1,587,318
たな卸資産の増減額(△は増加)	4,813	36,220
仕入債務の増減額(△は減少)	400,605	△1,582,411
前受金の増減額(△は減少)	△393,633	△70,169
未払消費税等の増減額(△は減少)	80,149	△34,357
その他	49,135	60,690
小計	902,189	870,401
利息及び配当金の受取額	189,512	141,649
利息の支払額	△642	△117
特別分配金の支払額	—	△177,666
震災関連費用の支払額	—	△10,000
法人税等の支払額	△109,864	△2,108,110
営業活動によるキャッシュ・フロー	981,195	△1,283,844
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△100,300	△100,300
定期預金の払戻による収入	100,000	100,000
長期預金の預入による支出	—	△500,000
固定資産の取得による支出	△524,557	△372,485
固定資産の売却による収入	—	4,256
投資有価証券の取得による支出	△501,172	△1,371
投資有価証券の売却による収入	906,535	2,002,788
連結の範囲の変更を伴う関係会社出資金の取得による収入	24,652	—
短期貸付金の増減額(△は増加)	△286,000	766,000
保険積立金の積立による支出	△3,244	△1,493
保険積立金の払戻による収入	1,787	28,905
その他	△5,508	△3,405
投資活動によるキャッシュ・フロー	△387,808	1,922,894

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△90,000	—
リース債務の返済による支出	△7,599	△5,856
自己株式の取得による支出	△255	△21
配当金の支払額	△299,858	△446,081
財務活動によるキャッシュ・フロー	△397,712	△451,959
現金及び現金同等物に係る換算差額	△203,372	△807,611
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△7,698	△620,521
現金及び現金同等物の期首残高	9,129,519	12,075,211
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,121,821	11,454,689

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	熱交換器	生活産業 機器	バルブ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,640,730	4,508,115	1,654,578	11,803,424	976,425	12,779,849
セグメント間の内部 売上高又は振替高	502,514	23,460	78,155	604,130	153,246	757,376
計	6,143,245	4,531,575	1,732,733	12,407,554	1,129,671	13,537,225
セグメント利益又はセグ メント損失(△)	453,299	317,286	53,564	824,151	△78,790	745,360

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サニタリーバルブの製造販売、エンジニアリング事業、海外拠点における事業及び発電事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	824,151
「その他」の区分の利益	△78,790
のれんの償却額	△33,904
棚卸資産の調整額	7,375
その他の調整額	△8,288
四半期連結損益計算書の営業利益	710,542

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「その他」セグメントにおいて、中川工程顧問(上海)有限公司を買収し、連結の範囲に含めたことにより、のれんを計上しております。当第2四半期連結累計期間において、当該事象によるのれんの増加額は172,764千円であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	熱交換器	生活産業 機器	バルブ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,254,998	4,085,070	1,665,676	11,005,744	750,737	11,756,481
セグメント間の内部 売上高又は振替高	468,983	81,841	65,577	616,401	84,498	700,900
計	5,723,981	4,166,911	1,731,253	11,622,146	835,235	12,457,382
セグメント利益又はセグ メント損失(△)	450,169	121,044	△19,020	552,193	△137,038	415,155

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サニタリーバルブの製造販売、エンジニアリング事業、海外拠点における事業及び発電事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	552,193
「その他」の区分の利益	△137,038
のれんの償却額	—
棚卸資産の調整額	△14,973
その他の調整額	19,121
四半期連結損益計算書の営業利益	419,303

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

4. 補足情報 (IR情報)

(1) セグメント別売上高

(単位:百万円)

項目	前四半期 平成27年4月～平成27年9月		当四半期 平成28年4月～平成28年9月		増減金額	前年同期比	(参考)前連結会計年度 平成27年4月～平成28年3月	
	金額	構成比	金額	構成比			金額	構成比
熱交換器	(1,874)	(13.8 %)	(1,264)	(10.2 %)	(△609)	(67.5 %)	(3,542)	(13.1 %)
	6,143	45.4	5,723	45.9	△419	93.2	12,110	44.9
生活産業機器	(866)	(6.4)	(743)	(6.0)	(△123)	(85.8)	(1,454)	(5.4)
	4,531	33.5	4,166	33.5	△364	92.0	9,027	33.5
バルブ	(259)	(1.9)	(254)	(2.0)	(△5)	(98.1)	(459)	(1.7)
	1,732	12.8	1,731	13.9	△1	99.9	3,429	12.7
その他	(673)	(5.0)	(578)	(4.6)	(△95)	(85.9)	(1,213)	(4.5)
	1,129	8.3	835	6.7	△294	73.9	2,409	8.9
小計	(3,674)	(27.1)	(2,841)	(22.8)	(△833)	(77.3)	(6,669)	(24.7)
	13,537	100.0	12,457	100.0	△1,079	92.0	26,976	100.0
連結調整額	(△394)	(-)	(△341)	(-)	(53)	(-)	(△869)	(-)
	△757	-	△700	-	56	-	△1,583	-
合計	(3,279)	(-)	(2,499)	(-)	(△779)	(76.2)	(5,799)	(-)
	12,779	-	11,756	-	△1,023	92.0	25,393	-

注1. ()は海外売上高で内書であります。

2. 各セグメントの売上高は、連結調整前の金額であります。

3. 「その他」は、サンタリーバルブの製造販売、エンジニアリング事業、海外拠点における事業及び発電事業であります。

(2) セグメント別受注高及び受注残高

(単位:百万円)

項目	前四半期 平成27年4月～平成27年9月		当四半期 平成28年4月～平成28年9月		増減金額	前年同期比	(参考)前連結会計年度 平成27年4月～平成28年3月	
	金額	構成比	金額	構成比			金額	構成比
受注 熱交換器	(1,830)	(13.3 %)	(644)	(4.6 %)	(△1,186)	(35.2 %)	(2,898)	(10.6 %)
	6,406	46.4	5,444	39.1	△962	85.0	11,934	43.7
受注 生活産業機器	(993)	(7.2)	(1,367)	(9.8)	(373)	(137.6)	(1,615)	(5.9)
	4,416	32.0	5,292	38.0	876	119.8	9,494	34.7
受注 バルブ	(208)	(1.5)	(205)	(1.5)	(△2)	(98.6)	(440)	(1.6)
	1,727	12.5	1,778	12.8	50	102.9	3,369	12.3
受注 その他	(901)	(6.5)	(601)	(4.3)	(△300)	(66.7)	(1,245)	(4.6)
	1,260	9.1	1,412	10.1	152	112.1	2,541	9.3
受注 小計	(3,934)	(28.5)	(2,817)	(20.2)	(△1,116)	(71.6)	(6,199)	(22.7)
	13,811	100.0	13,927	100.0	116	100.8	27,339	100.0
受注 連結調整額	(△490)	(-)	(△328)	(-)	(162)	(-)	(△867)	(-)
	△841	-	△703	-	137	-	△1,568	-
受注 合計	(3,443)	(-)	(2,489)	(-)	(△953)	(72.3)	(5,332)	(-)
	12,969	-	13,224	-	254	102.0	25,770	-
受注 熱交換器	(2,269)	(25.0)	(1,048)	(9.9)	(△1,221)	(46.2)	(1,668)	(18.2)
	4,457	49.2	3,737	35.2	△719	83.9	4,017	43.9
受注 生活産業機器	(421)	(4.7)	(1,079)	(10.2)	(657)	(255.9)	(456)	(5.0)
	3,085	34.0	4,794	45.1	1,708	155.4	3,668	40.1
受注 バルブ	(185)	(2.0)	(168)	(1.5)	(△16)	(91.1)	(218)	(2.4)
	841	9.3	833	7.8	△8	99.0	786	8.6
受注 その他	(585)	(6.5)	(411)	(3.9)	(△173)	(70.3)	(388)	(4.3)
	680	7.5	1,259	11.9	578	185.0	682	7.4
受注 小計	(3,462)	(38.2)	(2,709)	(25.5)	(△753)	(78.2)	(2,733)	(29.9)
	9,064	100.0	10,624	100.0	1,559	117.2	9,153	100.0
受注 連結調整額	(△235)	(-)	(△123)	(-)	(111)	(-)	(△136)	(-)
	△240	-	△143	-	96	-	△140	-
受注 合計	(3,227)	(-)	(2,585)	(-)	(△641)	(80.1)	(2,596)	(-)
	8,824	-	10,480	-	1,655	118.8	9,013	-

注1. ()は海外受注高及び海外受注残高で内書であります。

2. 各セグメントの受注高及び受注残高は、連結調整前の金額であります。

3. 「その他」は、サンタリーバルブの製造販売、エンジニアリング事業、海外拠点における事業及び発電事業であります。